

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和元年6月10日（月）

午後1時00分 開会

午後1時19分 閉会

○ 場 所 第2常任委員会室

○ 出席委員（9名）

委員長	知名康司
委員	平安座武志
委員	真喜志晃一
委員	上里広幸
委員	玉城健一郎

副委員長	桃原功
委員	石川慶
委員	桃原朗
委員	栄田直樹

議長	上地安之
----	------

○ 欠席委員（1名）

委員	宮城克
----	-----

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（2名）

庶務課長	多和田眞満
------	-------

議事担当 主査	大城拓也
------------	------

○ 協議案件

浦添市立浦西中学校への落下物事故について

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

令和元年6月10日（月）

○知名康司 委員長 ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午後1時00分）

【協議事項】

浦添市立浦西中学校への落下物事故について

○知名康司 委員長 今回の委員会招集に至った経緯等について招集請求者である玉城健一郎委員より説明をいただきたい。

○玉城健一郎 委員 報道にあるとおり、6月4日に浦添市立浦西中学校のテニスコートに普天間基地所属米軍ヘリCH-53Eヘリの部品が落下した。それに対し、浦添市議会は抗議決議を議決しており、普天間基地を抱える本市としても抗議を行うべきではないかと考える。また、本市においても2年前には保育園や小学校に落下物事故が起こっており、2004年には沖縄国際大学に米軍ヘリが落下炎上する大事故が発生している。常日頃から騒音に悩まされている上に、このような事故が続けて起きている以上、しっかり抗議をしていくべきであり、意見書及び決議文を提出していきたいと考えており、その文案も提示させていただいている。

○知名康司 委員長 委員会で当該案件を取り扱うか否かについて意見を伺いたい。

○石川慶 委員 会派に持ち帰って検討したい。

○桃原朗 委員 会派に持ち帰って決議文の文言等を含めて検討したい。

○上里広幸 委員 会派持ち帰りとするのはよいが、抗議をするのであれば早急な対応が望ましいため期限を定めるべきと考える。

○真喜志晃一 委員 会派持ち帰りとしたい。

○平安座武志 委員 こういった事故があれば抗議するのは当然と考えるが、基地関係の意見書等が乱発されていると感じる。それだけ事件・事故が多いという考えもあるが、乱発するのもいかなるものかと考えており、相手方からも軽く受け止められてしまうおそれがある。今回の事故については抗議すべきと考えてはいるが、抗議の意見書・決議は乱発するのではなく重みを持たせるべきと考える。

○知名康司 委員長 本日は会派持ち帰りということで御異議ありませんか。

（「異議なし」という者あり）

○真喜志晃一 委員 今回持ち帰って検討するのは、当該案件を委員会で取り扱うかどうか、取り扱う場合には決議文の文言等の調整及び直接要請行動を行うかどうか

の3点と理解してよいか。

○知名康司 委員長 そのとおりである。

○玉城健一郎 委員 直接要請行動を行うかどうかは、浦添市の状況を確認する必要があると考える。

○事務局 報道によれば、浦添市は沖縄防衛局等へ直接要請行動を行っており、那覇市は郵送にて対応とのことだった。

○知名康司 委員長 次回の委員会は、令和元年6月12日（水）の午後1時から行うということでよいか。

（「異議なし」という者あり）

【協議結果】

当該案件を委員会で取り扱うかどうか、取り扱う場合には決議文・意見書の文言等の調整及び直接要請を行うかどうかを会派で調整する。次回の委員会は令和元年6月12日（水）の午後1時から行う。

○知名康司 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午後1時19分）